

第1回 栗東健康運動公園整備懇談会（令和5年10月31日開催） 意見回答一覧

NO	意見	回答
1	懇談会の開催時期は承知したが、並行して公園周辺の自治会や学区連合会などには個別に意見は聞く場を設けてほしい。	ご依頼があれば、自治連合会や近隣自治会には説明していきたい。
2	基本計画時は、広場等の公園より、馬の活動エリアの方が大きかった。もともと昭和63年には憩いの場である休養公園という計画であり、馬の計画はなく市民のための公園であった。この懇談会での話を活かして、住民のための公園づくりにして欲しい。	懇談会の意見を参考に進めたい。なお、公園整備の条件は、公開サウンディングや事業者公募で決まることから、懇談会の意見のすべてが実現できるとは限らない点をご理解いただきたい。
3	資料7に図示されている子どもの水遊び場はどのくらいの規模か。	水遊び場はイメージとして記載しており具体的な規模は決まっていない。大きさなどは相談していきたいと考えている。
4	遊具も置いたら、子どもが走り回れる場所が狭くなりそう。芝生広場全体の規模は。	基本計画時点では5,000㎡程度だったが、基本設計では10,000㎡程度と倍増している。市内小学校のグラウンドの平均程度の規模である。
5	公開サウンディングがどのようなもので、どのように取り組みを進めていくのか方向を示して欲しい。	資料3のとおり、民間事業者公募でのパートナーを選ぶための条件を検討するために公開サウンディングを実施して、民間事業者との対話の場とする。民間事業者の意見と、懇談会の皆さんの意見を参考にして、市がどういう条件設定をするかを決めていきたい。
6	JRAからの支援とは、JRAの社会貢献活動の一環ということか。JRAから懇談会への参加はないのか。	引退競走馬のセカンドライフで、活動できる場があれば協力するということで、社会貢献活動として資金協力をいただく。JRAは、市と公園に馬関連施設を整備するための協議をしている。
7	民間事業者が公園を運営した場合、市民が気軽に使える公園になるのか。にぎわい施設での収益確保を目指す、と、広場などが小さくなるなどの影響が懸念される。市の方針を確認したい。	そうした課題があると承知している。市としては福祉・環境・商業観光・教育・防災などのテーマがあり、一方で収益を上げながら公益的なテーマを実現する必要がある、その条件で運営していた企業に来ていただきたいと考えている。収益事業が小さくなると民間企業には参入していただけなくなるため、最適なバランスを見出していかなければならないと考えている。
8	民間の費用負担についてどう考えているか。	現時点では、例えばにぎわい施設はP-PFIという手法で、建物建設と運営を民間事業者にやってもらい、公園施設の整備に関しても民間事業者の一部負担してもらうことを考えている。また、建物部分の使用料を市に納めてもらい維持管理に充てる予定。 馬関連施設は、民間事業者が建物建設まで負担するのは厳しいことが先に確認できたため、公設民営として、市の負担で建物を建て、それを民間事業者に貸して市が使用料を得ることを考えている。
9	調整池の左にある赤点線の外側の隣地（旧迷路跡地）は市街化調整区域か。	市街化調整区域である。
10	隣接する民有地も一体的に開発できると、より素晴らしい公園ができるのではないかと。子どもの遊び場を十分確保できるようになるのではないかと。また、にぎわい施設で高い収益性が期待できないのであれば、逆に公開サウンディングでその理由と対策を企業側から聞き取り、どのようにしていけば良いかを考えていけばいいのではないかと。隣接する民有地は市街化調整区域であるが、色々な手法で開発ができるのではないかと。開発する面積が増えることになるが、財政面での緩和策を検討しているのであれば工夫していくといいのではないかと。	現時点は、隣接する民有地は公園整備区域には含まれていないが、周辺自治会への説明会でも、隣接地も活用してほしいという要望があった。民間事業者のニーズ等は事前ヒアリングを継続していき、事業費も含めて総合的に検討していく必要があることは認識している。
11	確認だが、市街化調整区域の民有地を市街化区域に編入する検討をするということではない、ということか。公園の区域に入れることを検討するという理解で良いか。	ご理解のとおりであり、公園の整備区域に入れることを総合的に検討する必要があるという意味で、市街化区域編入の検討の話ではない。

12	これほどの大きなプロジェクトを進めるには、市だけでなく信頼のおけるブレンが必要。身内だけでできるものではない。	UR都市機構をコンサルタントとして協定を締結し、この事業を一緒に進めている。 また、市でも令和５年４月からこの事業の推進に特化した課である健康運動公園整備事業推進課を設置し、推進体制を強化している。
13	公園が広いほど管理が大変で管理費もかかるため、広ければ広いほどいいという話しではないと思うが、現在どのくらいの利用人数を見込んでいて、駐車場の規模はどれくらいなのか。	9.4haの公園で、同時滞在する利用者は600人程度を想定している。駐車場は200台としている。公園の面積と利用者数からは160台が必要だが、にぎわい施設の規模がアグリの郷栗東と同程度であり、50台弱の駐車場があるため、合わせて200台と設定している。なお、規模に関しては、民間事業者など意見を聞きながら変更になる可能性がある。
14	民間事業者が運営するという説明だったが、例えば芝生広場で地元のお祭りやイベントをしたい場合に、その事業者が決めるような権限を持つことになるのか。	市としても様々なイベントなどで使いたいと考えているが、市民の方がイベントをしたい場合にはお貸しすることを事業者募集の際には条件にしたい。にぎわい施設や馬関連施設の事業者しか使えないことにせず、毎週のようにイベントがあるようなにぎわう公園であり続けるようにしていきたい。
15	イベントをするなら、駐車場が200台では到底足りない。ＲＤの土地を活用して駐車場にしてはどうかという意見もあるが、絶対にできないものなのか。	令和12年の開園を予定しており、ＲＤの土地が使えるまで時間がかかるということも聞いているが、タイミングが合えば検討したいと考えている。
16	公園をPRして県外や近場から多くの利用者を呼び込むのであれば、渋滞して周辺住民が困る。小野ランプから県道に入り、公園へ進入するには右折が必要で渋滞となるため進入口は検討して欲しい。	渋滞については、現在小野ランプがバイパスの終点で交通量が多くなっているが、令和7年には草津方面まで本線がつながるため、一定の渋滞緩和を期待しているところ。県道から公園への進入口は、北側からは左折なので問題ないと考えているが、国道1号バイパスの側道からも左折専用の出入り口を設けたいと考えている。県道からの右折入場も禁止になる可能性もあり、バイパスの側道からの入場も交差点からも近いため、今後公安協議が必要だが、懇談会からの意見として検討していきたい。
17	小さい子どもを持つ親としては、栗東市には子どもを遊ばせる公園が全くないので、いい公園ができることは大変うれしい。民間事業者に運営してもらうなどを強調して説明があったが、そもそも栗東市の税金を公園に使うことがそれほどいけないことなのか。	市の財政上の課題があり、市の費用を抑えた事業になるよう心掛けており、JRAからの協力や国費を活用しながら整備したいと考えている。
18	参考資料のＱ＆Ａはいつ作成したものか。	今年の7月から8月にかけて周辺自治会から尋ねられて回答した内容を、懇談会でも確認いただけるように用意した。
19	周辺自治会でもこの公園の状況を聞いたのは、火葬場建設の説明会の中で質問した1年ほど前で、その際も市からは公園の計画はＨＰに掲載しているという説明だけだった。今年度によりやく説明会があったが、地元の説明をしてこの計画ができていたわけではなかったがその経緯は。	市は令和3年に基本計画を策定してＨＰに掲載していたが、今年7月に周辺自治会に説明をして、民間事業者へのヒアリングも進めたうえで、今回は基本設計の段階で皆さんの意見を反映させるため、本日の懇談会を開催した次第。
20	今日の平面図は今後変更していく可能性があると考えてよいか。例えば、緑地帯が広いので小さくできないか、にぎわい施設が小さすぎるので大きくなる可能性があるのではないかと、テラスを野外ステージのようにして芝生広場側を観客席のようにするなど、いろんな意見を聞きながら計画を変えていくこともあり得るというように考えてよいか。	本日の平面図の計画は、今後、民間事業者との協議や皆さんとの協議で変わっていくたたき台というご認識の通り。
意見	・駐車場の利用時間を24時間と予定しているか。近隣住民としては、騒音やキャンピングカー利用などができる24時間の開放は避けて欲しい。 ・市民はみな税金を払っており、市内にいくつも公園があるわけではなく一つの公園をつくるのにどうして費用が出せないのか。できないなら、お金の見直しをしたら良い。市民は草津市や守山市まで行って苦労している。 ・民間事業者に任せて、いい条件の方を探すと言っているが、受けてくれる企業がいるのかも疑問。公園で収益が上がらなくなった場合にはどうなるのか不安。 ・せっかくの公園を作るのなら市がしっかりとお金をかけてやってほしい。 ・長期的な視点で考えるのであれば、隣接の民有地は公園に入れるべきだと思う。 ・ＲＤの話が出たが、公園の谷筋の地下水からは汚染物質が検出されており、最近、ようやく環境基準を下回るようになった。多くの利用者や馬がいる公園になるなら地下水活用をするなどは慎重に考えて進めてほしい。	